

カード名	きそがわようすい のうびだいにちく 木曾川用水（濃尾第二地区）のなばな
都道府県	三重県
市町村	三重県桑名市長島町
水の恵み施設	きそがわおおせき 木曾川大堰
所在地	愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

三重 ナバナ アブラナ科 アブラナ属
木曾川用水(濃尾第二地区)のなばな
三重県桑名市長島町

ブランド野菜
「三重なばな」

●ポイント解説●
長島町における「なばな」の栽培の歴史は古く、江戸時代に灯火の燃料として盛んに栽培され、「江戸の灯りは伊勢菜種でもつ」と言われるほどでした。
「なばな」が食用として広まったのは、昭和30年代に若菜を市場に出荷したところ好評であったことにはじまり、昭和58年木曾川用水の通水開始後も広く栽培されています。
日本一の「なばな」の生産量を誇る三重県では、平成元年に「三重なばな」としてブランド化が進められ、美し国「みえの伝統野菜」として登録されています。

詳しい情報は「水資源機構 水の恵み 検索」
●桑名市役所 農林水産課 ●JAみえきた
桑名市 国 稲沢市 みえきた

Ver.1.0(2020.11)

水の恵み施設 HW
きそがわおおせき
木曾川大堰

木曾川大堰基本データ HW
○形式:鉄筋コンクリートフローティングタイプ
○延長:堰長587m 堤防間距離735m
○流量:農業用水25.63m³/s
水道用水 2.90m³/s 工業用水13.30m³/s

きっかけ
木曾川の水を総合的に開発利用するため、昭和43年に「木曾川水系の水資源開発基本計画」が決定され、木曾川総合用水事業が実施されました。
この事業により、水源施設の岩屋ダムと取水施設の木曾川大堰等が建設されました。

一ロメモ
長島町への農業用水の送水は、木曾川大堰にて取水し、海部幹線水路を流下させ、水管橋にて木曾川を横断した後に各農地へと配水されています。

(62)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
桑名市長島地区市民センター (長島町土地改良区)	桑名市長島町松ヶ島38番地	9:00~17:00 (土日祝祭日、年末年始を除く)	https://www.city.kuwana.lg.jp/sections/index.cfm?footer=71